

# 当科で施行した炎症性腸疾患手術の手術成績、予後に関する検討

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	当科で施行した炎症性腸疾患手術の手術成績、予後に関する検討
倫理審査受付番号	第 2708号
研究期間	2017年 8月倫理審査承認日～2027年12月31日
研究対象情報の取得期間	下記の期間に炎症性腸疾患外科を受診された潰瘍性大腸炎、クローン病の方 1976年 1月 1日～2017年 8月 2日
研究に用いる試料・情報	カルテ情報
研究概要	(研究目的、意義) 炎症性腸疾患の患者数は、潰瘍性大腸炎（以下UC）は14万人、クローン病（以下CD）は3.5万人を超えています。炎症性

腸疾患に対する内科的治療の進歩は外科治療にも影響を与えており、今回は当科で施行した炎症性腸疾患手術の手術成績や予後に関して検討します。

(研究の方法)

1976年1月1日～現在までに当科で施行した手術症例と、今後2027年12月31日までに当科で施行する手術症例について患者背景(年齢、性別、既往歴、初発年齢など)、手術背景(初回手術年齢、病型、肛門病変の有無、手術適応、栄養療法の有無、術式、手術時間、輸血の有無、合併症、再手術率、開腹手術の回数、吻合部の数)、術後経過(術後在院日数、再手術率、再発までの期間、生存率等)について前向き、後ろ向きに検討します。

(個人情報の取扱い)

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した(匿名化といいます)上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

**本研究に関する  
連絡先**

兵庫医科大学病院 炎症性腸疾患外科  
池内 浩基 (研究責任者)  
桑原 隆一 (研究担当者)

TEL | (平日 9:00~17:00) 0798-45-6372